

大会タイムスケジュール

		会議室②-A 3F	会議室②-B 3F	会議室③ 3F	小ホール 2F
9:30	受付開始 会議室① 2F				
10:00		第1セッション 内部障害系 その他1 演題1～3 座長: 曾和 恭行	第1セッション 運動器系1 演題1～3 座長: 木匠 康喜	第1セッション 中枢神経系1 演題1～3 座長: 北宅 昌夫	
	休憩				
11:00		第2セッション 内部障害系 その他2 演題4～6 座長: 場谷 玲	第2セッション 運動器系2 演題4～6 座長: 伊藤 英隆	第2セッション 中枢神経系2 演題4～6 座長: 中島 敏貴	
昼 休 憩					
13:00					大会長: 藤川 薫 あいさつ
13:10					教育講演 I 「筋から考える臨床」 岩田 晃 先生
	休憩				
14:20					教育講演 II 「脳卒中急性期の 早期離床の取り組み」 細江 さよ子先生
15:20		閉会のあいさつ			
15:30	終了				

症例演題一覧

会議室②-A	会議室②-B	会議室③
<p>第1セッション</p> <p>内部障害系・その他1</p> <p>① 間質性肺炎に対しリハビリテーションを施行した一例 PL病院 板垣 琴</p> <p>② 冠動脈バイパス術後に合併症を呈するも早期退院が可能であった一症例 城山病院 森田 青葉</p> <p>③ 積極的な筋力強化練習が困難であった一症例～股関節内転筋に着目して～ 藤本病院 木之下 貴志</p>	<p>第1セッション</p> <p>運動器系1</p> <p>① 円背を呈する大腿骨頸部骨折術後患者の立ち上がり動作獲得に難渋した一症例 高村病院 辻井 啓司</p> <p>② 左脚短縮と右上肢機能障害を合併した左全人工関節置換術後の一症例 大阪南脳神経外科病院 中坂 明穂</p> <p>③ 右肩拘縮術後、可動域改善に難渋した一症例 島田病院 瀬尾 充弘</p>	<p>第1セッション</p> <p>中枢神経系1</p> <p>① 膝立ち位で殿筋へのアプローチにより歩容が改善した脳卒中片麻痺の一症例 城山病院 原田 夏希</p> <p>② 重度意識障害下での基本動作・ADL介入を開始した一症例 大阪南脳神経外科病院 高瀬 有紀</p> <p>③ 脳梗塞後右片麻痺患者に対し下肢のプレーシングにより、歩容の改善・歩行安定性の向上につながった一症例 青山病院 木村 聡</p>
<p>第2セッション</p> <p>内部障害系・その他2</p> <p>① 実践紹介: 整形外科術翌朝からの早期運動療法とADL介入の意義 大阪南脳神経外科病院 仲嵩 理恵</p> <p>② パーキンソン病(Yahr 5)の患者の褥瘡に対し交代療法を試みた一症例 青葉丘病院 仲野 敦</p> <p>③ 「寝たままの入浴はしたくない」という想いを実現した一症例～チームケアにおける理学療法士の役割～ 大阪老人ホーム 河端 政志</p>	<p>第2セッション</p> <p>運動器系2</p> <p>① 左足関節機能障害による足部疼痛に対して足部と股関節への介入により改善がみられた一症例 島田病院 村上 貴之</p> <p>② 骨盤骨折へのアプローチ～自宅退院後、歩行時痛が出現した症例を経験して～ 藤本病院 伊藤 竜</p> <p>③ 大腿骨転子部骨折術後にTargon PFを施行し、早期にADL能力を獲得した一症例 城山病院 高田 寛彬</p>	<p>第2セッション</p> <p>中枢神経系2</p> <p>① 両側小脳障害による四肢失調症例の二次障害に着目した理学療法介入から 大阪南脳神経外科 鈴木 愛弓</p> <p>② 小脳梗塞により体幹・右上下肢に運動失調を呈した患者の歩行獲得～体幹に着目しアプローチした症例～ 城山病院 中川 綾子</p> <p>③ 視床出血を発症された症例～抗重力筋に着目して～ 青山病院 野田 政誉士</p> <p>④ くも膜下出血後、術後脳梗塞を発症し歩容の改善を目指した症例～足部に着目した治療展開から～ 城山病院 西 泰宏</p>